

## (株)かんぽ生命保険 平成 20 年度決算の概要

平成 19 年 10 月 1 日の日本郵政公社の民営化で日本郵政公社から簡易保険事業の資産は主として株式会社かんぽ生命保険（以下「当社」といいます。）に、負債は主として独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構（以下「管理機構」といいます。）に承継されました。

当社は、平成 19 年度下半期より、新たな生命保険会社として生命保険業を営むとともに、管理機構が負債として承継した簡易生命保険契約を再保険として受再しております。

本資料は、このような特殊事情を踏まえ、以下の項目について当社の平成 20 年度決算の結果を記載するとともに、便宜上、日本郵政公社の閉鎖時データ等を掲載しております。

1 新契約の状況	1 ページ	5 資産運用の状況	5 ページ
2 保有契約の状況	2 ページ	6 基礎利益の状況	7 ページ
3 損益の状況	3 ページ	7 健全性の状況	8 ページ
4 資産・負債の状況	4 ページ		

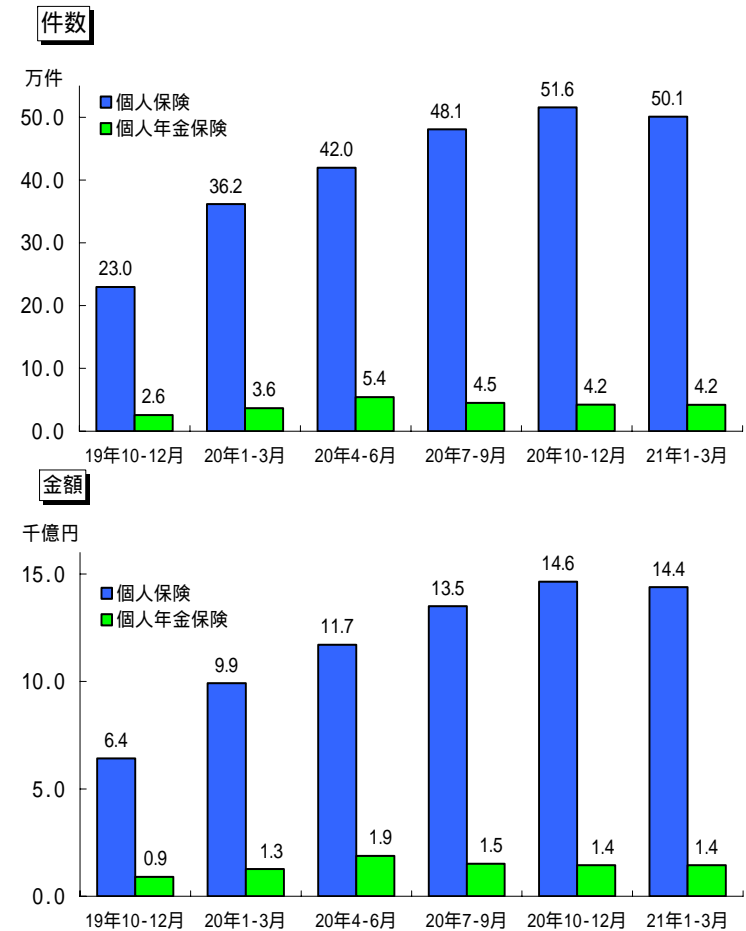
# 1 新契約の状況

平成20年度の新契約は、個人保険が191万7千件、金額5兆4,249億円、個人年金保険が18万3千件、金額6,288億円となりました。

(単位未満四捨五入)

(単位: 件、百万円)

	平成20年度新契約 (平成20年4月～平成21年3月)		平成19年度新契約 (平成19年10月～平成20年3月)	
	件数	金額	件数	金額
個人保険	1,917,207	5,424,862	591,599	1,635,047
普通終身	276,678	928,481	73,998	230,142
定額型	41,313	99,389	9,272	20,253
倍型	235,365	829,092	64,726	209,889
特別終身	107,391	310,823	27,183	73,045
介護終身	82	269	18	67
普通定期	999	2,446	266	718
普通養老	802,063	1,996,831	228,184	580,291
特別養老	454,146	1,895,796	149,637	637,008
特定養老	17,465	16,753	6,218	5,861
学資保険	258,070	272,058	105,890	107,167
上記以外	313	1,405	205	748
個人年金保険	183,134	628,755	62,080	217,262
終身年金	4,986	38,911	1,912	15,506
定期年金	178,146	589,833	60,155	201,657
夫婦年金	2	12	13	98



## 2 保有契約の状況

平成20年度末のかんぽ生命の保有契約は、個人保険245万件、金額6兆9千億円、個人年金保険24万件、金額8千億円となっております。

また、独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構から受再している契約は、保険4,603万件、保険金額127兆5千億円、年金保険581万件、年金額2兆1千億円となっております。

(単位未満四捨五入)

(単位:件、百万円)

【参考】受再している簡易生命保険の契約状況

(単位:件、百万円)

	かんぽ生命の保有契約				簡易生命保険の保有契約						
	(保険者:株式会社かんぽ生命保険)				(保険者:独立行政法人郵便貯金・簡易生命保険管理機構)				(保険者:日本郵政公社(当時))		
	平成21年3月末		平成20年3月末		平成21年3月末		平成20年3月末		平成19年9月末		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
個人保険	2,445,352	6,870,755	588,970	1,626,980	保険	46,025,684	127,523,314	52,180,183	144,156,383	55,179,692	152,298,879
普通終身	339,639	1,123,076	73,518	228,605	普通終身	5,614,640	12,788,182	5,911,341	13,458,701	6,037,550	13,700,659
定額型	49,310	116,823	9,207	20,095	定額型	2,269,861	5,228,354	2,335,791	5,384,028	2,367,177	5,456,120
倍型	290,329	1,006,253	64,311	208,509	倍型	1,041,073	3,056,790	1,142,082	3,378,197	1,168,631	3,451,588
特別終身	131,443	375,602	27,005	72,532	特別終身	6,184,624	14,720,257	6,447,819	15,240,200	6,577,000	15,478,932
介護終身	97	326	18	67	介護終身	9,076	28,731	9,378	29,709	9,518	30,130
普通定期	1,157	3,273	263	715	普通定期	9,910	46,013	12,040	55,579	12,607	59,300
普通養老	1,005,906	2,511,046	227,282	577,826	普通養老	14,953,174	36,595,885	17,980,596	44,071,789	19,264,113	47,243,499
特別養老	586,734	2,457,486	148,901	633,823	特別養老	9,518,606	44,146,592	10,660,591	49,428,296	11,324,192	52,441,371
特定養老	23,007	21,983	6,187	5,829	特定養老	163,412	296,057	170,096	308,764	173,112	314,368
学資保険	356,879	375,918	105,595	106,855	学資保険	7,583,339	14,116,236	8,388,211	15,569,363	8,869,136	16,393,243
上記以外	490	2,044	201	728	上記以外	1,988,903	4,785,362	2,600,111	5,993,983	2,912,464	6,637,377
個人年金保険	243,171	824,112	61,985	216,033	年金保険	5,806,034	2,136,629	6,298,160	2,310,152	6,562,824	2,404,505
終身年金	6,575	52,044	1,899	15,389	終身年金	1,396,784	441,088	1,421,812	449,415	1,433,711	453,443
定期年金	236,581	771,959	60,073	200,546	定期年金	4,278,337	1,659,593	4,744,834	1,824,621	4,997,338	1,914,874
夫婦年金	15	110	13	98	夫婦年金	130,804	35,946	131,405	36,114	131,666	36,186

(注)簡易生命保険契約の計数については、管理機構及び郵政公社における公表基準によるものです。そのため、かんぽ生命契約と簡易生命保険契約については、単純に比較することができません。

### 3 損益の状況

平成20年度は、経常収益1兆5,337億円、経常費用1兆3,194億円、経常利益2,142億円となりました。経常利益に、特別損益として価格変動準備金戻入額1,124億円等を加え、契約者配当準備金として2,759億円を繰り入れた結果、税引前当期純利益は522億円となり、当期純利益は383億円となりました。

(単位:億円(単位未満切捨))

	平成20年度 (20.4.1~21.3.31)	平成19年度 (19.10.1~20.3.31)
経常収益	155,337	76,868
保険料等収入	78,811	38,866
資産運用収益 (注1)	17,139	8,713
その他経常収益 (注2)	59,386	29,288
経常費用	153,194	76,748
保険金等支払金	139,357	61,496
責任準備金等繰入額 (注3)	3,027	7,395
資産運用費用 (注4)	4,694	4,948
事業費	5,481	2,665
その他経常費用 (注5)	633	242
経常利益	2,142	119
特別利益 (注6)	1,157	1,135
特別損失	18	1
契約者配当準備金繰入額	2,759	1,069
税引前当期純利益	522	184
法人税等合計 (注7)	139	107
当期純利益	383	76

注1 資産運用収益は、利息及び配当金等収入16,462億円、有価証券売却益666億円等です。

注2 その他経常収益は、責任準備金戻入額59,341億円(危険準備金戻入額1,900億円を含みます)等です。

注3 責任準備金等繰入額は、支払備金繰入2,774億円、契約者配当金積立利息繰入253億円です。

注4 資産運用費用は、金銭の信託運用損2,967億円(株式の減損2,439億円を含む)、有価証券売却損1,071億円、有価証券評価損587億円等です。

注5 その他経常費用は、税金374億円、減価償却費238億円等です。

注6 特別利益は、価格変動準備金戻入額1,124億円等です。

注7 法人税等合計は、法人税及び住民税と法人税等調整額の合計金額です。

勘定科目のうち主要な科目について掲載しております。詳細は財務諸表参照。

平成19年度については、準備企画会社「株かんぽ」の平成19.4.1~19.9.30までの運営経費等を含んでおります。

## 4 資産・負債の状況

総資産は、平成20年3月末比5兆9,467億円減少し、10兆6,779億円となりました。  
純資産は、その他有価証券の含み損が改善したこと等により1,685億円増加し、1兆7,277億円となりました。

(単位:億円(単位未満切捨))

	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	差額 -
<b>資産</b>	1,065,779	1,125,246	59,467
現金及び預貯金	22,792	20,801	1,990
金銭の信託	4,091	18,615	14,524
有価証券	833,268	855,688	22,420
貸付金 (注1)	183,418	199,212	15,794
有形固定資産	1,159	978	180
無形固定資産	729	443	285
代理店貸 (注2)	961	1,377	416
その他資産 (注3)	2,621	2,758	137
繰延税金資産 (注4)	1,758	2,341	583
<b>負債及び純資産</b>	1,065,779	1,125,246	59,467
<b>負債</b>	1,055,052	1,116,204	61,152
保険契約準備金	1,027,272	1,084,799	57,526
その他負債 (注5)	22,774	25,289	2,515
退職給付引当金	536	523	13
価格変動準備金	4,465	5,590	1,124
<b>純資産</b>	10,727	9,042	1,685
資本金	5,000	5,000	-
資本剰余金	5,000	5,000	-
利益剰余金	661	278	383
その他有価証券評価差額金	65	1,236	1,301

注1 貸付金は、機構貸付181,239億円、一般貸付2,173億円、保険約款貸付4億円です。

注2 代理店貸は、かんぽ生命が郵便局会社に委託している保険金等の支払に充てるために前渡している資金です。

注3 その他資産は、未収収益2,417億円等です。

注4 繰延税金資産は、金銭の信託運用損519億円、支払備金482億円、責任準備金402億円等の将来減算一時差異に係るものです。

注5 その他負債は、債券貸借取引受入担保金13,213億円、未払金5,853億円、機構預り金3,224億円等です。

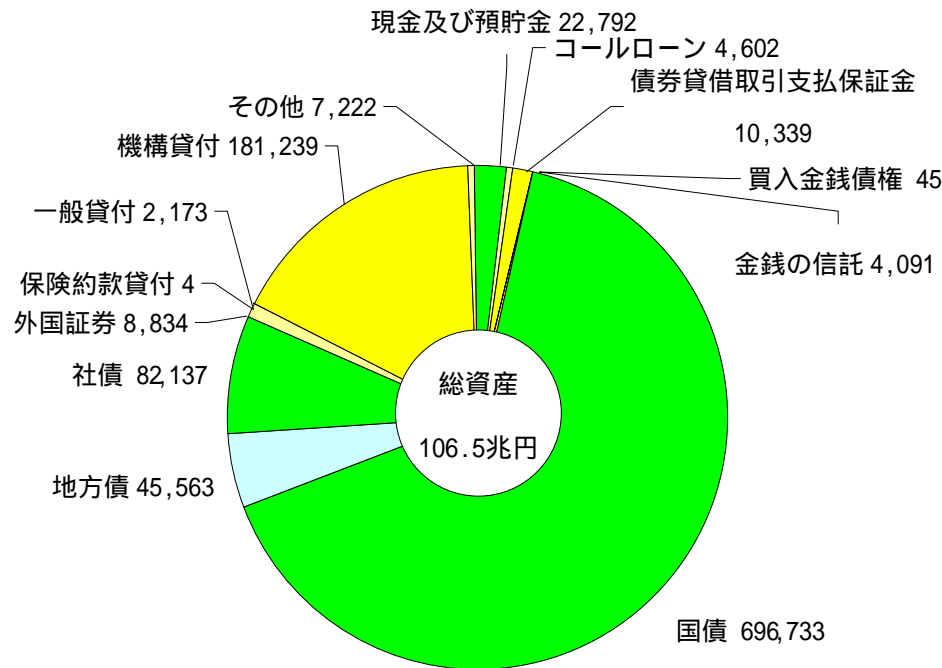
勘定科目のうち主要な科目について掲載しております。詳細は財務諸表参照。

# 5 資産運用の状況

かんぽ生命の資産運用は、国債を中心とした有価証券が8.3兆円、貸付金が1.8兆円等で平成21年3月末の残高は、10.6兆5千億円となっております。

## 1 資産構成

(単位:億円)



## 2 資産残高

	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
資産残高	106.5兆円	112.5兆円	113.7兆円

## 3 運用利回り

	平成20年度 (20.4.1~21.3.31)	平成19年度 (19.10.1~20.3.31)	[参考] 平成19年(公社) (19.4.1~19.9.30)
運用利回り	1.15 % (1.66 %)	0.67 % (1.68 %)	2.87 % (1.69 %)

注 運用利回りは、キャピタル損益等を含めた利回りです。  
( )内は、基礎利益上の運用収支(キャピタル損益を含まない運用収支)等の経過責任準備金に対する利回りです。

## 5 資産運用の状況

満期保有目的の債券及び責任準備金対応債券を含めた有価証券全体では1兆7,235億円の含み益となっております。  
 その他有価証券では102億円の含み益となっております（税効果適用後は65億円）。

### 4 含み損益の状況

	平成20年度末 (21年3月31日)		平成19年度末 (20年3月31日)	
	帳簿価額	含み損益 (税効果適用前)	帳簿価額	含み損益 (税効果適用前)
<b>合 計</b>	<b>84兆8,793億円</b>	<b>1兆7,235億円</b>	<b>88兆6,388億円</b>	<b>1兆3,316億円</b>
満期保有目的の債券	35兆3,601億円	9,984億円	31兆3,669億円	8,205億円
責任準備金対応債券	40兆8,212億円	7,148億円	44兆 371億円	7,048億円
その他有価証券	8兆6,979億円	(注1) 102億円	13兆2,347億円	(注2) 1,938億円
有価証券等	8兆2,720億円	270億円	11兆1,564億円	229億円
金銭の信託	4,259億円	168億円	2兆 783億円	2,167億円

注1 税効果適用後の金額は、65億円になります。

注2 税効果適用後の金額は、1,236億円になります。

### 5 金銭の信託で保有する株式の含み損益がゼロになる株価水準

	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)	公社閉鎖時 (19年9月30日)
日経平均株価	8,200円	(注3) 14,500円	(注3) 16,785円	9,800円

注3 金銭の信託は、時価評価した価格で公社から当社へ承継したため、事業開始時以降、株式の含み損益がゼロになる株価水準が高くなりました。

(参考) 日経平均株価、円相場、円金利(10年国債)の推移

	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	公社閉鎖時 (19年9月30日)
日経平均株価	8,109円	12,525円	16,785円
円ドル	98.23円	100.19円	115.43円
円ユーロ	129.84円	158.19円	163.38円
円金利(10年国債)	1.340%	1.275%	1.675%

## 6 基礎利益の状況

平成20年度の基礎利益は4,324億円となりました。

逆ざやが3,500億円発生しておりますが、死亡率・入院率の低下等による利益である「危険差益」、事業の効率化による利益である「費差益」によりカバーされ、三利源を合計した基礎利益はプラスとなっているものです。

平均予定利率は2.03%で、利子利回り1.66%との差は0.36%です。

### 基礎利益の内訳（三利源）

	合計（基礎利益）	危険差益	費差益	利差益（逆ざや）
三利源	4,324億円	3,500億円	4,300億円	3,500億円

### （参考1） 基礎利益の推移

	平成20年度 (20.4.1～21.3.31)	平成19年度（かんぽ） (19.10.1～20.3.31)	平成19年度（公社） (19.4.1～19.9.30)
基礎利益	4,324億円	2,672億円	3,085億円

### （参考2） 基礎利益上の平均予定利率

	平成20年度 (20.4.1～21.3.31)	平成19年度（かんぽ） (19.10.1～20.3.31)	平成19年度（公社） (19.4.1～19.9.30)
平均予定利率（注1）	2.03 %	2.06 %	2.07 %
利子利回り（注2）	1.66 %	1.68 %	1.69 %

注1 平均予定利率は、予定利息の経過責任準備金に対する利回りのことです。

経過責任準備金は危険準備金を除いた責任準備金により次の式で計算しています。（期始責任準備金＋期末責任準備金－予定利息）×1/2

注2 利子利回りは、基礎利益上の運用収支（キャピタル損益を含まない運用収支）等の経過責任準備金に対する利回りのことです。



# 7 健全性の状況

平成20年度末では、危険準備金2兆8,862億円及び価格変動準備金4,465億円を合わせた3兆3,328億円を内部留保として積み立てております。

また、逆ざや等を補填するための「追加責任準備金」を6兆8,504億円積み立てております。

## 1 内部留保の積立状況

	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
危険準備金	2兆8,862億円	3兆762億円	3兆3,162億円
限度額(充足率)	3兆3,588億円 (86%)	3兆5,690億円 (86%)	3兆5,305億円 (94%)
価格変動準備金	4,465億円	5,590億円	6,725億円
限度額(充足率)	4,465億円 (100%)	5,590億円 (100%)	6,626億円 (101%)
内部留保合計	3兆3,328億円	3兆6,352億円	3兆9,887億円

## 2 追加責任準備金の積立状況

	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
追加責任準備金	6兆8,504億円	7兆1,925億円	7兆3,779億円

## 3 実質純資産

	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
実質純資産	6兆2,036億円	6兆131億円	(注) 4兆7,303億円

注 事業開始時は、保険業法施行規則等の規定に準じて、当社が合理的と判断する方法で算出しております。

## 4 ソルベンシー・マージン比率

	平成20年度末 (21年3月31日)	平成19年度末 (20年3月31日)	事業開始時 (19年10月1日)
ソルベンシー・マージン比率	1,429.7%	1,116.3%	(注) 1,117.9%